

開発より、くらし・福祉優先に

11月18日 日本共産党市議団

2004年度予算要望書提出

日本共産党青梅市議団は、十一月十八日、青梅市長に二〇〇四年度予算要望書を提出しました。長引く景気低迷のもと、市民の暮らしは大変です。青梅市は、他市で実施している介護保険の減免施策や児童館がないなど遅れています。共産党市議団は、市民のみなさんから寄せられた要望を実現するための提案を行いました。

市民の切実な要望実現へ

緊急要求

国保税、下水道料金等の値上げ中止
乳幼児医療費助成の所得制限の緩和
介護保険の保険料・利用料の減免制度の実施
保育園の待機児解消

ほか、

一〇二項目の主な内容です

庁舎建設は、広く市民参加で検討すること。
現在の庁舎に、エレベーターを設置すること。
永山北部丘陵の開発計画はストップし、この地域を自然環境保全ゾーンに指定すること。
市内循環バスを早期に運行させること。
児童館を建設すること。
小人数学級を市独自で実施すること。
校舎の耐震診断を実施すること。
学校プールに温水シャワーを設置すること。
御岳・沢井地区の通学費の補助を拡充すること。
中学三年生の修学旅行の補助制度を実施すること。
市営の温水プールを建設すること。
住宅リフォームの助成制度をつくること。
マンション相談窓口や財政的支援の制度をつくること。
議団の毎小見察は廃止する。二二。

財源はありません

青梅市には、新庁舎建設のための百十七億円の基金などがあります。これらの基金の一部を活用すれば、市民の要望を実現することができます。日本共産党は、その実現のためにがんばります。



鈴木たくや青年学生部長のコメント

「みなさんのご支持、ご支援本当にありがとうございました。後退した悔しさをバネに来年の参議院選挙では、必ず前進に転ずるため力いっぱいがんばります。」

衆議院選挙の結果について（青梅市）

小選挙区

候補者名	25区得票数	青梅市の得票数
鈴木たくや（共産党）	15,381	5,672
井上 信治（自民党）	80,443	29,440
島田 久（民主党）	71,151	23,897
池田 正二（無所属）	6,858	2,492

比例代表

政党名	青梅市の得票数
共産党	5,125
自民党	22,321
民主党	22,133
公明党	9,456
社民党	2,704

日本共産党青梅市議団報告

NO. 336 2003.11.20

斉藤 光次 22-8715 FAX 22-7463
藤野ひろえ 76-1670 FAX 76-2024
西村れい子 74-4459 FAX 74-7273